

1. 略歴

- 1994年3月 上智大学文学部英文学科卒業
- 1997年3月 東京大学大学院人文社会系研究科欧米系文化研究専攻修士課程修了
- 2002年3月 東京大学大学院人文社会系研究科欧米系文化研究専攻博士課程単位取得退学
- 2004年4月 東京学芸大学教育学部講師
- 2004年6月 ニューヨーク州立大学バッファロー校大学院英文科博士課程修了
- 2006年4月 東京学芸大学教育学部助教授
- 2007年4月 東京学芸大学教育学部准教授
- 2007年10月 東京大学大学院総合文化研究科准教授
- 2010年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

アメリカ文学

b 研究課題

モダニズム文学を中心とするアメリカ小説研究

c 概要と自己評価

主たる研究対象は、ウィリアム・フォークナーを中心としたアメリカにおけるモダニズム期の小説である。個々の作品を、大戦間という時代的文脈と小説の発展という美学的問題とあわせて、包括的に考察し、理解することを目標としている。そうした目的のために、近年においては「純文学」だけではなく、「大衆文学」と見なされている作品をも研究対象としてきた。2014～15年度は、フォークナーへの関心を発展させる一方、同時代のノワール小説などを広く視野に収めた研究を継続的にこなした。

d 主要業績

(1) 著書

- 単著、諏訪部浩一、『ノワール文学講義』、研究社、2014.5
- 共著、藤平育子監修、『抵抗することば——暴力と文学的想像力』、南雲堂、2014.7
- 共著、早川書房編集部編、『海外ミステリハンドブック』、早川書房、2015.8

(2) 論文

諏訪部浩一、「アメリカ小説の映画化をめぐる」、『北海道アメリカ文学』、第30号、pp.6-34、2014.3

(3) 書評

- ベンジャミン・ブラック、『黒い瞳のブロンド』、『福島民報』、2014年11月29日朝刊、第13面、2014.11
- 入子文子監修、谷口義朗・中村善雄編、『水と光——アメリカの文学の原点を探る』、『英文学研究』、第91巻、pp.104-07、2014.12
- ロバート・クーヴァー、『ノワール』、『すばる』、第37巻第1号、p.413、2014.12
- 巽孝之、『モダニズムの惑星——英米文学思想史の修辞学』、『アメリカ文学研究』、第51号、pp.99-105、2015.3
- フィル・クレイ、『一時帰還』、『週刊読書人』、2015年10月9日号、第5面、2015.10
- 鈴木元子、『ソール・ベローと「階級」——ユダヤ系主人公の階級上昇と意識の揺らぎ』、『アメリカ文学研究』、第52号、136頁、2016.3

(4) 学会発表

- 国内、諏訪部浩一、「フォークナーとファム・ファタールの詩学」、関西フォークナー研究会2014年度例会、龍谷大学、2015.3.30
- 国内、諏訪部浩一、「将棋・文学・アメリカ」、全国将棋サミット2015、天童ホテル（山形県天童市）、2015.8.2
- 国内、諏訪部浩一、「叙事詩から小説へ——四つの「熊」を読む」、第18回日本ウィリアム・フォークナー協会全国大会、龍谷大学響都ホール、2015.10.9

(5) 啓蒙

- 諏訪部浩一、「アメリカ文学」、『文藝年鑑2014』、61-63頁、2014.6
- 諏訪部浩一、「ノワールリスト・フォークナー」、『en-taxi』、第42号、157頁、2014.7

諏訪部浩一、「解説」、ジェイムズ・M・ケイン、池田真紀子訳『郵便配達は二度ベルを鳴らす』、光文社古典新訳文庫、219-33 頁、2014.7

諏訪部浩一、「アメリカ文学」、『文藝年鑑 2015』、67-69 頁、2015.6

諏訪部浩一、「学者・小鷹信光」、『ハヤカワミステリマガジン』、第 61 巻第 2 号、296-97 頁、2016.3

(6) 受賞

国内、諏訪部浩一、日本学術振興会賞、日本学術振興会、2015.2.24

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、学習院大学、「英語文化コース演習D」、2014.4～2016.3

非常勤講師、立教大学、「米文学特殊研究 6 A、6 S」、2014.4～2015.3

非常勤講師、早稲田大学、「英米文学特殊研究 4」、2014.9～2015.3、2015.9～2016.3

非常勤講師、立教大学、「米文学特殊研究 6 A、6 B」、2015.4～2016.3

(2) 学会

国内、日本アメリカ文学会東京支部、評議員、2014.4～2016.3

国内、日本アメリカ文学会、大会運営委員、2014.4～2015.3

国内、日本英文学会関東支部、編集委員、2014.4～2015.3

国内、日本ウィリアム・フォークナー協会、編集委員、2014.4～2016.3

国内、日本アメリカ文学会、編集委員、2014.4～2016.3

国内、日本アメリカ学会、評議員、2014.6～2016.3

国内、日本英文学会、事務局長補佐、2015.4～2016.3

国内、日本ウィリアム・フォークナー協会、評議員、2015.10～2016.3